

いせさきかるた

【絵札】カルタ各サイズ_左右 68mm×天地 89mm

HISTORY of ISESAKI CITY

戦国時代頃は「赤石(あかいし)」と呼ばれていた。

1581年 由良成繁が赤石城を攻め落とす。

- 1889年 市制町村制施行により佐位郡に、伊勢崎町・殖蓮村・茂呂村・三郷村、那波郡に、宮郷村・名和村・豊受村が誕生。両毛鉄道(現両毛線)の桐生 - 前橋間が開通。伊勢崎駅・国定駅開設。
- 1896年 佐位郡・那波郡が合併し、佐波郡が発足。
- 1910年 東武伊勢崎線の太田 - 新伊勢崎間が開通。新伊勢崎駅・岡志駅・境町駅開設。東武伊勢崎線が伊勢崎駅まで延伸。
- 1940年 佐波郡伊勢崎町・殖蓮村・茂呂村が合併し、伊勢崎市が誕生。県内4番目の市になる。(人口40,004人)
- 1945年 米軍による伊勢崎空襲。市街地の約40%が被災。死者29人。



1947年 カスリーン台風による水害。死者40人。

1955年 佐波郡三郷村を編入。

佐波郡宮郷村・名和村・豊受村を編入。

1976年 登録人口が10万人を突破。

1990年 市制施行50周年。

市民憲章・市民の歌を制定。

2001年 北関東自動車道の高崎JCT - 伊勢崎IC間が開通。

伊勢崎市と佐波郡境町・東村・赤堀町が合併し、伊勢崎市を新設。

人口が約20万8,000人となる。

旧伊勢崎市の面積は65.17km²。

人口は133,175人。

群馬県の同意を得て、景観法に基づく

県内初の景観行政団体となる。

2007年 特例市に移行。

2014年 岛島弥平旧宅(市内境島村)が

「富岡製糸場と絹産業遺産群」の構成遺産として世界遺産に登録される。

公益社団法人 伊勢崎青年会議所

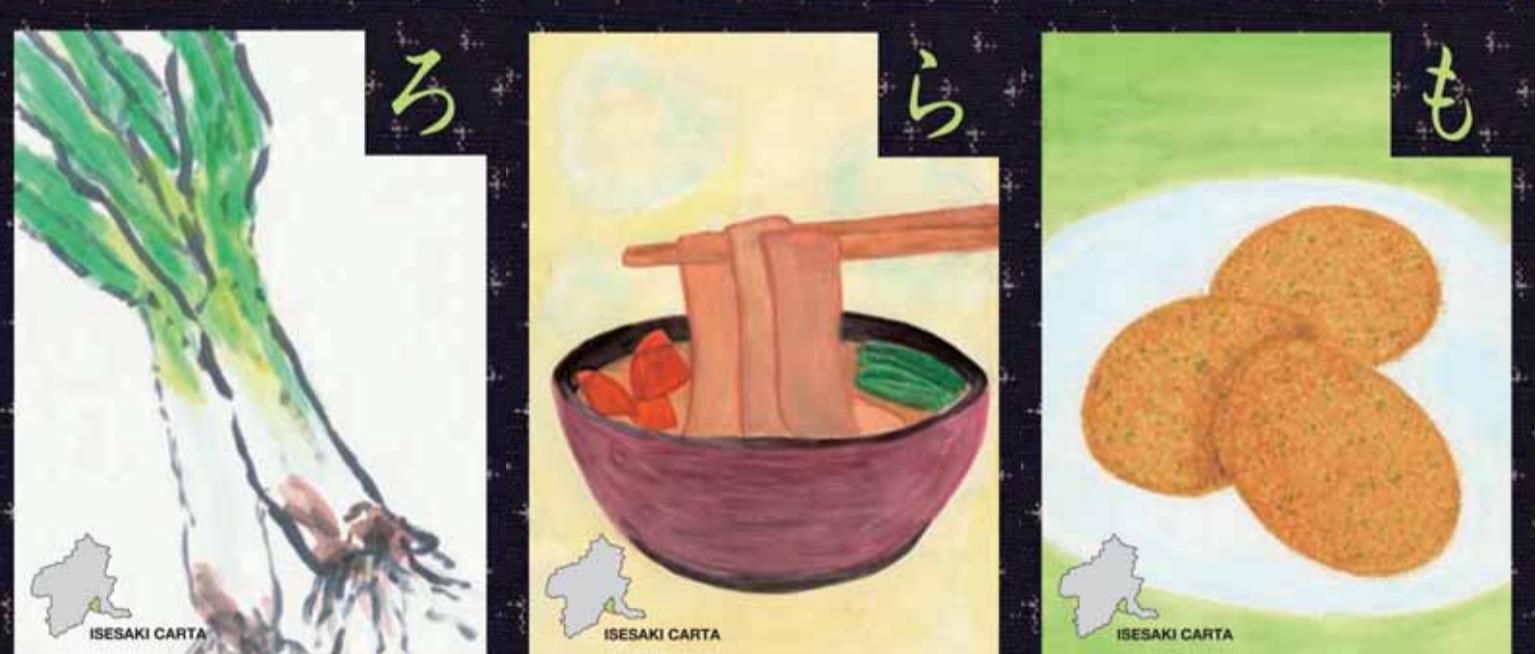
ISESAKI CITY



ISESAKI CARTA

10th ANNIVERSARY OF ISESAKI CITY

公益社団法人 伊勢崎青年会議所



ISESAKI CARTA

10th ANNIVERSARY OF ISESAKI CITY

公益社団法人 伊勢崎青年会議所

